

事業創造大学院大学 事業創造研究科
(専門職学位課程)

2014 年度版

学 生 募 集 要 項

2015 年 4 月 (春学期) 入学生対象



事業創造大学院大学
Graduate Institute for Entrepreneurial Studies

< 目 次 >

募集研究科の概要	1
1. 本学の教育の目的	1
2. 入学者受入方針（アドミッションポリシー）	1
3. 募集人員	1
4. 出願資格	2
出願資格の認定（出願資格審査）	3
5. 入学試験等日程	4
6. 入学試験方法と入試区分	4-5
7. 出願書類	6-7
出願にあたり必要となる書類の一覧	7
8. 受験料	8
9. 書類提出先	8
10. 入学試験会場	9
11. 学費	9
12. 合格発表	9
13. 入学手続き	9
14. 奨学金および教育ローンについて	9
15. 教育訓練給付金制度について	10
16. 各種助成金について	10
17. 志願者で身体に障害のある方へ	10
18. 長期履修生制度について	10
入試区分別 確認事項	
I. 社会人入試・「社会人一般入試」	12-13
II. 社会人入試・「企業・団体等推薦入試」	14-15
III. 「一般入試」	16-17
IV. 「外国人留学生入試」	18-19
V. 「交流協定校一般入試」・「交流協定校推薦入試」	20-21

●出願に必要な以下の様式は、本学ホームページ（下記 URL）からダウンロードが出来ます。

出願書類の詳細は、6 ページ ～ 7 ページを参照ください。

〈URL〉 <http://www.jigyo.ac.jp/admission/download.html>

- ・「入学願書」
- ・「履歴書」
- ・「志望理由書」
- ・「企業・団体等推薦書」※企業・団体等からの推薦を受ける該当者のみ
- ・「入学試験出願資格審査申請書」※出願資格審査を申請する該当者のみ
- ・「職務経歴書」※出願資格審査を申請する該当者のみ

その他に該当者が申請する制度や入学手続き時に必要となる書式についてもダウンロードが出来る様式があります。詳しくは本学入試事務室までお問い合わせください。

「個人情報の取扱いについて」

本学では、ご提供いただいた個人情報を、入学・履修・単位認定など各種手続き、学生生活全般に関する指導、大学からのご連絡・通知、または各種大学関係の統計的な集計等の目的に利用させていただき、上記の目的以外には利用しません。また、提出された各種個人情報については厳重に管理します。

募集研究科の概要

- (1) 名称：事業創造研究科 事業創造専攻
- (2) 課程：専門職学位課程
- (3) 標準修業年限：2年（長期履修生制度利用の場合は3年または4年）
- (4) 授与学位：経営管理修士(専門職) MBA (Master of Business Administration)
- (5) 開設場所：新潟県新潟市中央区米山3-1-46
- (6) 募集人員：80名（春学期入学者=60名、秋学期入学者=20名の合計）
- (7) 入学時期：春学期=4月、秋学期=10月

1. 本学の教育の目的

本学は、学術の理論および応用を教授研究し、その深奥をきわめ、文化・社会の発展に寄与するとともに、経済・産業の諸分野において貢献しうる高度職業人の育成を目的とする。

事業創造研究科事業創造専攻は、日本経済、グローバル経済の相互発展に貢献する事業や企業を、独立して、または組織内で創造し、経営する人材を育成することを目的とする。

2. 入学者受入方針（アドミッションポリシー）

本学では、独立したベンチャー企業の創業や組織内での新規事業の創造・経営などに明確な問題意識を持ち、確固たる目的意識を有する人材を受け入れます。

そのため、社会人として職務経験を有する者の他、起業に対する熱意にあふれ成績優秀な現役学生も受け入れ対象としています。

選抜にあたっては、経済や企業経営の分野に関する学力試験を行うほか、面接試験を通じて独立起業や組織内事業創造に対する熱意や適性を有する人材であるか否かを判断します。

事業創造大学院大学が主たる対象として想定するのは、次の5つのタイプの方々です。

1. 社会での豊かな経験を有しベンチャー企業の創業を志す人材
2. 企業・官公庁等から派遣され新規事業開発や組織変革を担う人材
3. 高い意欲と基礎学力を有し将来の起業を目標にした新卒者
4. 日本企業や日本に関連する国際的な新規事業への従事や起業を志す留学生
5. 事業承継者

3. 募集人員

80名（4月春学期入学生=60名、10月秋学期入学生=20名）

募集人数は、全入試区分をあわせたものです。

	入試区分		4月 春学期 入学生	10月 秋学期 入学生	合計 募集人数
	社会人入試	社会人一般入試 企業・団体等推薦入試			
事業創造研究科 事業創造専攻	一般入試		60名	20名	80名
	外国人留学生入試				
	交流協定校入試	交流協定校一般入試			
		交流協定校推薦入試			

4. 出願資格

本学事業創造研究科の出願資格は次に示す項目の中から入試区分ごとに定めています。入試区分別の出願資格をよくご確認の上、不明な点がある場合は入試事務室までお問い合わせください。入試区分別出願資格については12ページ～21ページをご参照ください。

なお、次の出願資格②に該当する場合は出願資格の個別審査を事前に行います（次ページ参照）。

【出願資格】

以下の①から③のいずれかに該当する者

- ① 次の(a)～(g)のいずれかの資格を充たした者で、入学時点において22歳以上であり、かつ入学時点において企業・団体等（注1）における2年以上の実務経験を有する者
 - (a) 日本の大学を卒業した者
 - (b) 大学評価・学位授与機構により学士の学位を授与された者
 - (c) 外国において、学校教育における16年間の課程を修了した者
 - (d) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
 - (e) 文部科学大臣の指定した者
 - (f) 高度専門士の称号を付与された者
 - (g) 日本の大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、本学において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認められた者
- ② 個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者で、入学時点において22歳以上であり、かつ入学時点において企業・団体等における2年以上の実務経験を有する者
- ③ 次の(a)～(h)のいずれかの資格を充たした者で、入学時点において22歳以上であり、かつビジネス志向など明確な問題意識を有する者
 - (a) 日本の大学を卒業した者及び卒業見込みの者
 - (b) 大学評価・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び授与見込みの者
 - (c) 外国において、学校教育における16年間の課程を修了した者及び修了見込みの者
 - (d) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び修了見込みの者（外国人学生を除く）
 - (e) 文部科学大臣の指定した者
 - (f) 高度専門士の称号を付与された者及び付与見込みの者
 - (g) 日本の大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、本学において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認められた者
 - (h) 本学と交流協定を締結した大学（注2）を卒業した者および卒業見込みの者

※ 外国人留学生（注3）については、上記①～③のいずれかに該当し、かつ日本語能力試験N2以上の資格、又は日本留学試験の「日本語」科目において220点以上に相当する日本語能力を有すること

（注1）企業・団体等における団体とは、官庁、地方自治体、各種公共団体などを含む。

（注2）交流協定を締結した大学とは、本学との国際交流について「交流協定書」を締結している海外の大学を指す（以下、交流協定校と称す）。

（注3）外国人留学生とは、日本以外の国籍を持ち、出入国管理及び難民認定法別表第一に定める「留学」という在留資格にて教育を受ける予定である者とする。

出願資格の認定（出願資格審査）

本学では、学士の学位を有していなくても、本学の行う個別審査によって資格を認められた者に、入学試験の出願を認めています。

「出願資格」②により出願を希望する場合は出願に先立ち事前に出願資格審査を行います。出願資格審査を希望する方は、本学入試事務室に相談の後、期日までに必要書類を提出してください。

1). 審査方法：書類審査（必要に応じて面接試験を行う場合があります）

2). 提出必要書類：

- ① 入学試験出願資格審査申請書（本学所定様式）
- ② 履歴書（本学所定様式 ※外国人のみ）
- ③ 志望理由書（本学所定様式 ※2,000文字程度で記入）
- ④ 最終学歴の卒業証明書（出願前3ヶ月以内に発行したもの）
- ⑤ 最終学歴の成績証明書（出願前3ヶ月以内に発行したもの ※厳封）
- ⑥ 職務経歴書（本学所定様式 ※実務経験を証する書類を別途提出いただく場合があります）
- ⑦ 資格証明書（任意）

※資格があれば証明書のコピー（A4サイズ）を提出してください。その他、証明書・論文・作品・資料等を添付することを認めます。

注）上記の「提出必要書類」以外の書類の提出をお願いすることがありますので予めご了承ください。

※ 個別の出願資格審査の後、入学試験の出願時において「変更」がなければ上記「②、③、④、⑤、⑥、⑦」の書類はあらためて提出いただく必要はありません。

3). 出願資格審査の受付期間：

- 第1次入学試験：2014年10月15日（水）必着
- 第2次入学試験：2014年11月12日（水）必着
- 第3次入学試験：2014年12月10日（水）必着
- 第4次入学試験：2015年1月28日（水）必着
- 第5次入学試験：2015年2月10日（火）必着
- 第6次入学試験：2015年3月4日（水）必着

4). 費用：無料

5). 提出先：

〒950-0916 新潟県新潟市中央区米山3-1-46

事業創造大学院大学 入試事務室 行

※ 市販の封筒を用い、「出願資格審査書類在中」と朱書きして「書留速達」扱いで郵送してください。

※ 直接持参による受付は行いません。

（注1）申請手続後の提出書類の変更は認めません。

（注2）提出された書類は返還いたしません。

（注3）審査結果については、随時、郵送にて通知いたします。

（注4）審査結果の有効期限は当年度限りです。

5. 入学試験等日程

	出願受付期間	入学試験日	合格発表日	入学手続期間
第1次	2014年 10月20日(月)～10月29日(水)	2014年 11月8日(土)	2014年 11月14日(金)	2014年 11月17日(月)～12月12日(金)
第2次	2014年 11月17日(月)～11月26日(水)	2014年 12月6日(土)	2014年 12月12日(金)	2014年 2015年 12月15日(月)～1月9日(金)
第3次	2014年 2015年 12月15日(月)～1月7日(水)	2015年 1月17日(土)	2015年 1月23日(金)	2015年 1月26日(月)～2月13日(金)
第4次	2015年 2月2日(月)～2月11日(水)	2015年 2月21日(土)	2015年 2月27日(金)	2015年 3月2日(月)～3月20日(金)
第5次	2015年 2月16日(月)～2月25日(水)	2015年 3月7日(土)	2015年 3月13日(金)	2015年 3月16日(月)～3月27日(金)
第6次	2015年 3月9日(月)～3月18日(水)	2015年 3月28日(土)	2015年 3月31日(火)	2015年 4月1日(水)～4月8日(水)

※ 海外に在住する交流協定校出身者の入学試験等の日程については交流協定校へご案内いたします。
詳しくは本学入試事務室までお問合せください。

6. 入学試験方法と入試区分

1. 入学試験方法は、「書類審査」、「記述式試験」、「課題審査」、「面接試験」の4種類があり、入試区分により以下のとおり実施します。
2. 入試区分は、①「社会人入試の社会人一般入試」、②「社会人入試の企業・団体等推薦入試」、③「一般入試」、④「外国人留学生入試」、⑤「交流協定校入試の一般入試」、⑥「交流協定校入試の推薦入試」の6つの区分があります。

入学 試験方法	社会人入試		一般入試	外国人 留学生 入試	交流協定校入試	
	社会人一般 入試	企業・団体等 推薦入試			一般入試	推薦入試
書類審査	○	○	○	○	○	○
記述式試験	△		△	○		
課題審査	△		△		○	
面接試験	○	○	○	○	○	○

※ ○印が実施する試験です。△印は選択して実施する試験です。

※ 「社会人一般入試」は記述式試験または課題審査のいずれかを選択していただきます。

※ 「一般入試」は記述式試験または課題審査のいずれかを選択していただきます。

【試験方法】

1). 書類審査

入学願書、志望理由書、その他の提出書類について審査します。

2). 記述式試験

経済や企業経営の分野に関する学力試験を行います。

文章を読んで、問で設定されているテーマについて規定の字数で論じてもらいます。

3). 課題審査

本学から志願者に指示するテーマについて 5,000 文字以上 (A4 タテ・横書き) で記述してもらいます。作成した課題 (課題記述書) は他の出願書類と一緒に提出してもらいます。提出された課題記述書は事前に審査し、不明な点は面接試験において質問します。

4). 面接試験

独立起業や組織内事業創造に対する熱意や適性を有する人材であるか否かを判断します。

【入試区分】

1). 社会人入試・「社会人一般入試」

社会での豊かな経験を有し起業を志す方や事業継承者を主な対象とします。

入学時点において企業・団体等における 2 年以上の実務経験を有する方が対象です。

2). 社会人入試・「企業・団体等推薦入試」

企業、官公庁等から派遣され新規事業開発や組織変革を担う方や事業継承者を主な対象とします。

所属する企業や法人、官公庁等から推薦を受けた方が対象となります。

入学時点において企業・団体等における 2 年以上の実務経験を有する方が対象です。

3). 「一般入試」

高い意欲と基礎学力を有し将来の起業を目標にした新卒者を主な対象とします。

4). 「外国人留学生入試」

日本企業や日本に関連する国際的な新規事業への従事や起業を志す留学生を主な対象とします

日本以外の国籍を持ち、「留学」という在留資格にて本学の教育を受ける予定の方が対象です。

5). 「交流協定校一般入試」

日本企業や日本に関連する国際的な新規事業への従事や起業を志す留学生を主な対象とします。

交流協定校を卒業して 1 年以上経過している方が対象となります。

6). 「交流協定校推薦入試」

日本企業や日本に関連する国際的な新規事業への従事や起業を志す留学生を主な対象とします。

交流協定校を卒業して 1 年未満の方または卒業見込の方で交流協定校から推薦を受けた方が対象となります。

7. 出願書類

出願に必要な書類は以下のとおりです。入試区分等により出願書類は異なります。(次ページ参照)。

	書類	補 足
1	入学願書	所定の様式に本人が記入してください。写真を貼付してください。 入試区分に関わらず出願者全員が提出する書類です。 ※様式はホームページからダウンロードが出来ます。
2	履歴書	所定の様式に本人が記入してください。 入試区分に関わらず出願者全員が提出する書類です。 ※様式はホームページからダウンロードが出来ます。
3	志望理由書	所定の様式に本人が2,000字程度で記入してください。 入試区分に関わらず出願者全員が提出する書類です。 ※様式はホームページからダウンロードが出来ます。
4	「A票」受験票、 「B票」写真票	所定の様式に本人が記入してください。「A票」・「B票」には縦4cm×横3cmの写真(正面上半身脱帽、背景なし、出願前3ヶ月以内に単身で撮影したもの)を貼付してください。「B票」には金融機関による受験料(35,000円)の収納印が必要です。A票とB票は切り離さないでください。 <u>日本国内に在住する方</u> (日本人、外国人の両方)が提出してください。
5	受験料振込領収書の写し	受験料(35,000JPY)を送金したことが分かる書類の写しを提出してください。 ※送金には日本の銀行並びに母国の銀行の両方に別途手数料が必要です。(手数料は出願者負担)。 <u>海外に在住する方</u> (日本人、外国人の両方)が提出してください。
6	卒業証明書 または卒業見込証明書	最終学歴の学校長または学部長が発行したものを提出してください。(出願前3ヶ月以内に発行されたもの) 入試区分に関わらず出願者全員が提出する書類です。 ※外国人留学生は原本提出に加えて「日本語翻訳」が必要です。
7	成績証明書 または単位取得証明書	最終学歴の学校長または学部長が発行したものを提出してください。(出願前3ヶ月以内に発行されたもの) 入試区分に関わらず出願者全員が提出する書類です。 ※外国人留学生は原本提出に加えて「日本語翻訳」が必要です。
8	日本語教育機関の成績証明書および出席証明書	日本語の教育機関で学習履歴のある方は、その成績証明と出席証明を提出してください。 外国人留学生で該当する方は提出してください。
9	日本語能力の証明書	外国人留学生は、下記に示したいずれかの証明書を提出してください。 ① 独立行政法人国際交流基金と財団法人日本国際教育支援協会が行う『日本語能力試験「JLPT : Japanese-Language Proficiency Test (以下、日本語能力試験という)」』のN1に合格したことを証する証明書の写し ② 日本語能力試験のN1において、90点以上100点未満の得点を有し、かつ、基準点未満の得点区分がないことを証する証明書の写し ③ 日本語能力試験のN2に合格したことを証する証明書の写し ④ 独立行政法人日本学生支援機構(JASSO)が行う『日本留学試験「EJU : Examination for Japanese University Admission for International Students (以下、日本留学試験という)」』の「日本語」科目(記述式試験を除く)において220点以上の得点を有することを証する証明書の写し ⑤ その他日本語能力試験N2以上の資格、又は日本留学試験「日本語」科目(記述式試験を除く)において220点以上に相当する日本語能力を有することを証する証明書
10	受験票発送用封筒	所定の封筒に宛先、氏名を記入し、380円切手を貼付してください。 <u>日本国内に在住する方</u> (日本人、外国人の両方)が提出してください。
11	学校推薦書	大学の学長または学部長、またはこれらに準ずる職位の方が作成した学校推薦書を提出してください。 書式は各大学任意の書式で作成してください。 「交流協定校推薦入試」を希望する方は提出してください。
12	企業・団体等推薦書	所属する企業・法人・官公庁等の人事担当責任者または代表者に相当する者が発行した推薦書を提出してください。 社会人入試「企業・団体等推薦入試」を希望する方は提出してください。 ※様式はホームページからダウンロードが出来ます。
13	課題 (課題記述書)	志願者に指示されたテーマについて課題記述書を作成し提出してください。 A4用紙タテ横書きで文字数は5,000文字以上です。 「社会人一般入試」または「一般入試」で課題提出試験を希望される方、ならびに「交流協定校一般入試」で受験される方は提出してください。

14	出願資格認定合格通知書の写し	出願資格審査を受けて合格した方に本学が発行する認定通知書です。 該当者のみ提出してください。
15	学位授与証明書または学位授与申請書受理証明書	独立行政法人大学評価・学位授与機構から学位が授与されたことを証明する書類または申請を受理していることを証明する書類です。 該当者のみ提出してください。
16	住民票	在留資格・在留期間の記載されたものを提出してください。 外国人留学生のうち日本に在在している方は提出してください。 ※「在留カード（旧外国人登録証）」のコピーでは証明になりません。必ず在在の各市区町村が発行する証明書を入手してください。
17	長期履修生制度申請書	職業等の事情により3年間または4年間での履修を希望する方が申請出来ます。 希望者のみ提出してください。留学ビザの外国人留学生は長期履修生制度の申請は出来ません。 ※様式はホームページからダウンロードが出来ます。

(注 1) 中国の大学を卒業した方は、中国の大学（大専含む）等の卒業事実について、「全国高等学校学生信息諮詢職業指導中心（教育部学歴認定書中心）」又は「教育部学位及び研究生教育發展中心」から発行される学歴認定報告の原本を提出していただく場合があります。（母国から本国入国時に上記書類を提出していない場合や、入国目的の変更による査証切り替えが必要な場合等に提出が必要です。）

(注 2) 出願書類等に虚偽の記載内容があった場合には、入学後でも入学を取り消すことがあります。

(注 3) 出願手続き後の提出書類の変更は認められません。

(注 4) 提出された書類は返却いたしません。

【出願にあたり必要となる書類の一覧】

入試区別に必要な出願書類は以下のとおりです。

書 類		入 試 区 分		一般入試	外国人 留学生 入試	交流協定校入試	
		社会人 一般入試	企業・団体等 推薦入試			一般入試	推薦入試
1	入学願書	○	○	○	○	○	○
2	履歴書	○	○	○	○	○	○
3	志望理由書	○	○	○	○	○	○
4	「A票」受験票、「B票」写真票	○	○	○	△	△	△
5	受験料振込領収書の写し				△	○	○
6	卒業証明書または卒業見込証明書	○	○	○	○	○	○
7	成績証明書または単位取得証明書	○	○	○	○	○	○
8	日本語教育機関の成績証明書および出席証明書				△	△	△
9	日本語能力の証明書				○	○	○
10	受験票発送用封筒	○	○	△	△	△	△
11	学校推薦書						○
12	企業・団体等推薦書		○				
13	課題（任意書式）	△		△		○	
14	出願資格認定合格通知書(写)	△	△	△	△		
15	学位授与証明書または学位授与申請書受理証明書	△	△	△			
16	住民票				△	△	△
17	長期履修生制度申請書	△	△	△			

○印は必要な書類です。△印は該当する方のみ必要な書類です。

8. 受験料

受験料は、**35,000 円 (JPY)** です。

※ **振込 (または送金) 手数料は、出願者負担となります。**振込の際、手数料の処理を誤ると金額が不足しますのでご注意ください。

※ 受験料の返還請求は、以下の場合のみ受け付けます。それ以外の場合はいかなる理由があっても納入済の受験料は返還いたしません。

<受験料返還請求ができる場合>

1. 受験料を納付したが出願しなかった場合又は出願が受理されなかった場合
2. 受験料を誤って二重に払い込んだ場合

<日本国内に在住する方 (日本人および外国人の両方) >

(1) 本学所定の様式「C 票」振込依頼書にて、最寄りの金融機関の送金窓口からお振込みください。(振込手数料は出願者負担です。) なお、その際「A 票」・「B 票」・「C 票」・「D 票」ともに必要な事項を記入してください。

(2) 金融機関の窓口で「A 票」・「B 票」・「D 票」を受け取り、「B 票」・「D 票」に金融機関の収納印が押印されているかを確認してください。「D 票」は受領書ですので、大切に保管してください。

※ATM・インターネットバンクでの振込みおよび持参による受験料の受付は行っておりませんのでご注意ください。

<海外に在住する方 (日本人および外国人の両方) >

※ 送金依頼書が必要な場合は本学より送付しますので、入試事務室までお申し付けください。

振 込 先	送金金額 (Amount of Deposit)	35,000 JPY (Entrance Examination Fee)
	金融機関等の名称 (Name of the Banking Institution)	三井住友銀行 Sumitomo Mitsui Banking Corporation (SWIFT CORD:SMBCJPJT) 新潟 支店 Niigata Branch
	預金種別 (Kind of Deposit)	普通預金 (Saving Account)
	口座名義 (Name of the Account Holder)	事業創造大学院大学 (ジギョウソウゾウダイガクインダイガク) Graduate Institute for Entrepreneurial Studies
	口座番号(Account No.)	7006640

9. 書類提出先

<日本国内に在住する方 (日本人および外国人の両方) >

所定の出願用封筒を用い「書留速達」扱いで、郵送してください。(出願期間内必着のこと)

【送付先】〒950-0916 新潟県新潟市中央区米山 3-1-46 事業創造大学院大学 入試事務室 行

<海外に在住する方 (日本人および外国人の両方) >

「国際郵便」で送付してください。(出願期間内必着のこと)

【送付先】 Graduate Institute for Entrepreneurial Studies Admissions Office
3-1-46 Yoneyama, Chuo-ku, Niigata City, Niigata 950-0916 JAPAN

10. 入学試験会場

事業創造大学院大学

〒950-0916 新潟県新潟市中央区米山3-1-46 TEL 025-255-1250

※本学において必要と認めた場合には、上記の会場以外で入学試験を行う場合があります。

11. 学費

年次	入学金	授業料		施設設備金		合計
		前期	後期	前期	後期	
1年次	200,000円	550,000円	550,000円	100,000円	100,000円	1,500,000円
2年次	—	550,000円	550,000円	100,000円	100,000円	1,300,000円

(2年間合計：2,800,000円)

※ 外国人留学生は「学納金減免制度」を申請することができます。

(例) 留学生学納金減免制度で二種採用となった方は下表の学費が適用されます。詳細は入試事務室までお問い合わせください。

年次	入学金	授業料		施設設備金		合計
		前期	後期	前期	後期	
1年次	免除	250,000円	250,000円	50,000円	50,000円	600,000円
2年次	—	250,000円	250,000円	50,000円	50,000円	600,000円

(2年間合計：1,200,000円)

- (1) 個人で使用する教科書・参考書および調査・研究における交通費・宿泊費等の実費は、上記とは別に学生の自己負担となります。
- (2) 入学手続き時納付金(授業料+施設設備金)は、合格通知書と一緒に「振込依頼書」を同封いたしますので、本学から指定された期日までに納入し、受領書は大切に保管してください。(振込手数料は入学予定者負担です。)

12. 合格発表

- 1). 合否結果は各合格発表日に本学ホームページにて合格者の受験番号を発表します。また、郵送にて書面を送付いたします。(発表後、数日かかることがあります。)
- 2). 海外在住の受験者には試験終了後、原則として1週間以内にe-mailにて受験者本人にお知らせするとともに国際郵便にて合否結果を送付いたします。

※電話やe-mail等によるお問い合わせには、一切応じません。

13. 入学手続き

入学手続きの詳細については、合格通知書送付の際に通知します。学費納入を含む入学手続きの完了を確認後、入学許可証を発行します。

指定された期間内に入学手続きを完了しない場合は、入学の意思がないものとして合格を取り消します。

14. 奨学金および教育ローンについて

独立行政法人日本学生支援機構(JASSO)の奨学金の申込みが出来ます。また、国の教育ローンや民間金融機関の教育ローンの借入れが可能です。また、外国人留学生用の民間奨学金があります。詳しくは入試事務室までお問合せください。

15. 教育訓練給付金制度について

本学のカリキュラムは厚生労働大臣から教育訓練給付金制度の講座指定を受けています。労働者や離職者が、自ら費用を負担して本学へ入学し、課程を修了した場合、支払った経費（学費）の一部を支給する雇用保険の給付制度です。詳しくは入試事務室までお問合せください。

16. 各種助成金について

学費を企業等でご負担される場合には自治体ごとに一定条件を満たすことにより各種助成金（キャリア形成促進助成金等）制度がありますので、各自治体および雇用能力開発機構へ直接お問合せください。

17. 志願者で身体に障害のある方へ

大学は、障がい等のある志願者について、受験及び就学上の特別な配慮を必要とすることがあります。したがって、障がい等のある志願者は、出願前に本学入試事務室にご相談ください。（入試事務室 TEL:025-255-1250 e-mail:info@jigyo.ac.jp）なお、必要な場合には、本学において志願者またはその立場を代弁し得る方との面談等を行います。

18. 長期履修生制度について

長期履修生制度は、学生が職業等の事情により、標準修業年限（2年）を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し、修了することが出来る制度です。

(1) 長期履修期間

標準修業年限（2年）を超える期間の限度は2年とします。よって、教育課程を履修する期間（修業年限）は、3年または4年となります。

(2) 申請方法

「長期履修生制度申請書」（所定の様式）に必要事項を記入の上、出願手続き期間内に入試事務室へ郵送してください。

(3) 結果通知

申請結果を郵送にてお知らせいたします。

(4) 学費

① 3年間の場合

年次	入学金	授業料	施設設備金	合計
1年次	200,000円	800,000円	200,000円	1,200,000円
2年次	—	700,000円	200,000円	900,000円
3年次	—	700,000円	100,000円	800,000円

② 4年間の場合

年次	入学金	授業料	施設設備金	合計
1年次	200,000円	700,000円	150,000円	1,050,000円
2年次	—	500,000円	150,000円	650,000円
3年次	—	500,000円	150,000円	650,000円
4年次	—	500,000円	150,000円	650,000円

入試区分別 確認事項

I. 社会人入試・「社会人一般入試」	12-13 ページ
II. 社会人入試・「企業・団体等推薦入試」	14-15 ページ
III. 「一般入試」	16-17 ページ
IV. 「外国人留学生入試」	18-19 ページ
V. 「交流協定校一般入試」・「交流協定校推薦入試」	20-21 ページ

I. 社会人入試・「社会人一般入試」

1. 募集人員

80名（4月春学期入学生＝60名、10月秋学期入学生＝20名）
募集人数は、全ての入試区分をあわせた人数です。

2. 出願資格

「①または②」のいずれかに該当する者

- ① 次の(a)～(g)のいずれかの資格を充たした者で、入学時点において22歳以上であり、かつ入学時点において企業・団体等における2年以上の実務経験を有する者
- (a) 日本の大学を卒業した者
 - (b) 大学評価・学位授与機構により学士の学位を授与された者
 - (c) 外国において、学校教育における16年間の課程を修了した者
 - (d) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
 - (e) 文部科学大臣の指定した者
 - (f) 高度専門士の称号を付与された者
 - (g) 日本の大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、本学において、所定の単位を優れた成績をもって修得したと認められた者

- ② 個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認められた者で、入学時点において22歳以上であり、かつ入学時点において企業・団体等における2年以上の実務経験を有する者（出願資格審査の詳細は3ページ参照）

注) 企業・団体等における団体は、官庁、地方自治体、各種公共団体などを含む。

3. 入学試験方法・試験科目

社会人一般入試は書類審査、記述式試験または課題審査、面接試験の総合判定で合否を決定します。

1). 書類審査

入学願書、志望理由書、その他の提出書類について審査します。

2). 記述式試験または課題審査

【記述式試験】

経済や企業経営の分野に関する学力試験を行います。

文章を読んで、問で設定されているテーマについて規定の字数で論じてもらいます。

【課題審査】

本学から志願者に指示するテーマについて5,000文字以上(A4タテ・横書き)で記述してもらいます。作成した課題(課題記述書)は他の出願書類と一緒に提出してもらいます。提出された課題記述書は事前に審査し、不明な点は面接試験において質問します。

※ 社会人一般入試は記述式試験または課題審査のいずれかを選択していただきます。

3). 面接試験

独立起業や組織内事業創造に対する熱意や適性を有する人材であるか否かを判断します。

4. 入学試験日

- 第1次：2014年11月8日（土）
- 第2次：2014年12月6日（土）
- 第3次：2015年1月17日（土）
- 第4次：2015年2月21日（土）
- 第5次：2015年3月7日（土）
- 第6次：2015年3月28日（土）

5. 入学試験時間 受験票交付の際に指示します。

6. 入学試験会場

事業創造大学院大学

〒950-0916 新潟県新潟市中央区米山3-1-46 TEL 025-255-1250

※本学において必要と認めた場合には、上記会場のほかで入学試験を行う場合があります。

7. 受験料 35,000円（納入方法については8ページを参照してください）

8. 出願書類（出願書類の補足説明は6ページ～7ページを参照してください）

- (a) 入学願書
- (b) 履歴書
- (c) 志望理由書
- (d) 「A票」受験票、「B票」写真票
- (e) 卒業証明書
- (f) 成績証明書または単位取得証明書
- (g) 受験票発送用封筒
- (h) 課題記述書（任意書式） ※該当者のみ提出
- (i) 出願資格認定合格通知書(写) ※該当者のみ提出
- (j) 学位授与証明書または学位授与申請書受理証明書 ※該当者のみ提出
- (k) 長期履修生制度申請書 ※該当者のみ提出

9. 出願期間

- 第1次：2014年10月20日（月）～10月29日（水）
- 第2次：2014年11月17日（月）～11月26日（水）
- 第3次：2014年12月15日（月）～2015年1月7日（水）
- 第4次：2015年2月2日（月）～2月11日（水）
- 第5次：2015年2月16日（月）～2月25日（水）
- 第6次：2015年3月9日（月）～3月18日（水）

10. 出願書類提出先

前述の出願書類を、所定の出願用封筒を用い、「書留速達」扱いで郵送してください。

【送付先】

〒950-0916 新潟県新潟市中央区米山3-1-46 事業創造大学院大学 入試事務室 行

※直接持参による受付は行ないません。

11. 合格発表

合否結果は各合格発表日に本学ホームページにて合格者の受験番号を発表します。また、郵送にて書面を送付いたします。（発表後、数日かかることがあります。）

※電話やe-mail等によるお問い合わせには、一切応じません。

12. その他（案内）

入学手続き、奨学金、その他制度等に関するご案内は9ページ～10ページを参照してください。

II. 社会人入試・「企業・団体等推薦入試」

1. 募集人数

80名（4月春学期入学生＝60名、10月秋学期入学生＝20名）
募集人数は、全ての入試区分をあわせた人数です。

2. 出願資格

「①または②」のいずれかに該当する者

- ① 次の(a)～(g)のいずれかの資格を充たした者で、入学時点において22歳以上であり、かつ入学時点において企業・団体等における2年以上の実務経験を有する者
- (a) 日本の大学を卒業した者
 - (b) 大学評価・学位授与機構により学士の学位を授与された者
 - (c) 外国において、学校教育における16年間の課程を修了した者
 - (d) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
 - (e) 文部科学大臣の指定した者
 - (f) 高度専門士の称号を付与された者
 - (g) 日本の大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、本学において、所定の単位を優れた成績をもって修得したと認められた者

- ② 個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者で、入学時点において22歳以上であり、かつ入学時点において企業・団体等における2年以上の実務経験を有する者（出願資格審査の詳細は3ページ参照）

注）企業・団体等における団体は、官庁、地方自治体、各種公共団体などを含む。

3. 入学試験方法・試験科目

企業・団体等推薦入試は書類審査と面接試験の総合判定で合否を決定します。

- 1). 書類審査
入学願書、志望理由書、その他の提出書類について審査します。
- 2). 面接試験
独立起業や組織内事業創造に対する熱意や適性を有する人材であるか否かを判断します。

4. 入学試験日

- 第1次：2014年11月8日（土）
- 第2次：2014年12月6日（土）
- 第3次：2015年1月17日（土）
- 第4次：2015年2月21日（土）
- 第5次：2015年3月7日（土）
- 第6次：2015年3月28日（土）

5. 入学試験時間 受験票交付の際に指示します。

6. 入学試験会場

事業創造大学院大学

〒950-0916 新潟県新潟市中央区米山3-1-46 TEL 025-255-1250

※本学において必要と認めた場合には、上記会場のほかで入学試験を行う場合があります。

7. 受験料 35,000 円 (納入方法については 8 ページを参照してください)
8. 出願書類 (出願書類の補足説明は 6 ページ ~ 7 ページを参照してください)
- (a) 入学願書
 - (b) 履歴書
 - (c) 志望理由書
 - (d) 「A 票」受験票、「B 票」写真票
 - (e) 卒業証明書
 - (f) 成績証明書または単位取得証明書
 - (g) 受験票発送用封筒
 - (h) 企業・団体等推薦書
 - (i) 出願資格認定合格通知書(写) ※該当者のみ提出
 - (j) 学位授与証明書または学位授与申請書受理証明書 ※該当者のみ提出
 - (k) 長期履修生制度申請書 ※該当者のみ提出

9. 出願期間

- 第 1 次：2014 年 10 月 20 日 (月) ~10 月 29 日 (水)
- 第 2 次：2014 年 11 月 17 日 (月) ~11 月 26 日 (水)
- 第 3 次：2014 年 12 月 15 日 (月) ~2015 年 1 月 7 日 (水)
- 第 4 次：2015 年 2 月 2 日 (月) ~2 月 11 日 (水)
- 第 5 次：2015 年 2 月 16 日 (月) ~2 月 25 日 (水)
- 第 6 次：2015 年 3 月 9 日 (月) ~3 月 18 日 (水)

10. 出願書類提出先

前述の出願書類を、所定の出願用封筒を用い、「書留速達」扱いで郵送してください。

【送付先】

〒950-0916 新潟県新潟市中央区米山 3-1-46 事業創造大学院大学 入試事務室 行

※直接持参による受付は行ないません。

11. 合格発表

可否結果は各合格発表日に本学ホームページにて合格者の受験番号を発表します。また、郵送にて書面を送付いたします。(発表後、数日かかることがあります。)

※電話や e-mail 等によるお問い合わせには、一切応じません。

12. その他 (案内)

入学手続き、奨学金、その他制度等に関するご案内は 9 ページ~10 ページを参照してください。

Ⅲ. 「一般入試」

1. 募集人員

80名（4月春学期入学生＝60名、10月秋学期入学生＝20名）
募集人数は、全ての入試区分をあわせた人数です。

2. 出願資格

次の(a)～(g)のいずれかの資格を充たした者で、入学時点において22歳以上であり、かつビジネス志向など明確な問題意識を有する者

- (a) 日本の大学を卒業した者及び卒業見込みの者
- (b) 大学評価・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び授与見込みの者
- (c) 外国において、学校教育における16年間の課程を修了した者及び修了見込みの者
- (d) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び修了見込みの者(外国人学生を除く)
- (e) 文部科学大臣の指定した者
- (f) 高度専門士の称号を付与された者及び付与見込みの者
- (g) 日本の大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、本学において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者

3. 入学試験方法・試験科目

一般入試は書類審査、記述式試験または課題審査、面接試験の総合判定で合否を決定します。

1). 書類審査

入学願書、志望理由書、その他の提出書類について審査します。

2). 記述式試験または課題審査

【記述式試験】

経済や企業経営の分野に関する学力試験を行います。

文章を読んで、問で設定されているテーマについて規定の字数で論じてもらいます。

【課題審査】

本学から志願者に指示するテーマについて5,000文字以上(A4タテ・横書き)で記述してもらいます。作成した課題(課題記述書)は他の出願書類と一緒に提出してもらいます。提出された課題記述書は事前に審査し、不明な点は面接試験において質問します。

※ 一般入試は記述式試験または課題審査のいずれかを選択していただきます。

3). 面接試験

独立起業や組織内事業創造に対する熱意や適性を有する人材であるか否かを判断します。

4. 入学試験日

- 第1次：2014年11月8日(土)
- 第2次：2014年12月6日(土)
- 第3次：2015年1月17日(土)
- 第4次：2015年2月21日(土)
- 第5次：2015年3月7日(土)
- 第6次：2015年3月28日(土)

5. 入学試験時間 受験票交付の際に指示します。

6. 入学試験会場

事業創造大学院大学

〒950-0916 新潟県新潟市中央区米山 3-1-46 TEL 025-255-1250

※本学において必要と認めた場合には、上記会場のほかで入学試験を行う場合があります。

7. 受験料 35,000 円 (納入方法については 8 ページを参照してください)

8. 出願書類 (出願書類の補足説明は 6 ページ ~ 7 ページを参照してください)

- (a) 入学願書
- (b) 履歴書
- (c) 志望理由書
- (d) 「A 票」受験票、「B 票」写真票
- (e) 卒業証明書または卒業見込証明書
- (f) 成績証明書または単位取得証明書
- (g) 受験票発送用封筒
- (h) 課題記述書 (任意書式) ※該当者のみ提出
- (i) 出願資格認定合格通知書(写) ※該当者のみ提出
- (j) 学位授与証明書または学位授与申請書受理証明書 ※該当者のみ提出

9. 出願期間

第 1 次：2014 年 10 月 20 日 (月) ~10 月 29 日 (水)

第 2 次：2014 年 11 月 17 日 (月) ~11 月 26 日 (水)

第 3 次：2014 年 12 月 15 日 (月) ~2015 年 1 月 7 日 (水)

第 4 次：2015 年 2 月 2 日 (月) ~2 月 11 日 (水)

第 5 次：2015 年 2 月 16 日 (月) ~2 月 25 日 (水)

第 6 次：2015 年 3 月 9 日 (月) ~3 月 18 日 (水)

10. 出願書類提出先

前述の出願書類を、所定の出願用封筒を用い、「書留速達」扱いで郵送してください。

【送付先】

〒950-0916 新潟県新潟市中央区米山 3-1-46 事業創造大学院大学 入試事務室 行

※直接持参による受付は行ないません。

11. 合格発表

可否結果は各合格発表日に本学ホームページにて合格者の受験番号を発表します。また、郵送にて書面を送付いたします。(発表後、数日かかることがあります。)

※電話や e-mail 等によるお問い合わせには、一切応じません。

12. その他 (案内)

入学手続き、奨学金、その他制度等に関するご案内は 9 ページ~10 ページを参照してください。

IV. 「外国人留学生入試」

1. 募集人員

80名（4月春学期入学生＝60名、10月秋学期入学生＝20名）
募集人数は、全ての入試区分をあわせた人数です。

2. 出願資格

「①または②」のいずれかに該当する者で、かつ③の資格を充たす者

- ① 次の(a)～(g)のいずれかの資格を充たした者で、入学時点において22歳以上であり、かつビジネス志向など明確な問題意識を有する者
 - (a) 日本の大学を卒業した者及び卒業見込みの者
 - (b) 大学評価・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び授与見込みの者
 - (c) 外国において、学校教育における16年間の課程を修了した者及び修了見込みの者
 - (d) 文部科学大臣の指定した者
 - (e) 高度専門士の称号を付与された者及び付与見込みの者
 - (f) 日本の大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、本学において、所定の単位を優れた成績をもって修得したと認めた者
 - (g) 本学と交流協定を締結した大学を卒業した者および卒業見込みの者
- ② 個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者で、入学時点において22歳以上であり、かつ入学時点において企業・団体等における2年以上の実務経験を有する者（出願資格審査の詳細は3ページ参照）
- ③ 日本語能力試験N2以上の資格、又は日本留学試験の「日本語」科目において220以上に相当する日本語能力を有する者

注) 企業・団体等における団体は、官庁、地方自治体、各種公共団体などを含む。

3. 入学試験方法・試験科目

外国人留学生入試は書類審査、記述式試験、面接試験の総合判定で合否を決定します。

- 1) 書類審査
入学願書、志望理由書、その他の提出書類について審査します。
- 2) 記述式試験
経済や企業経営の分野に関する学力試験を行います。
文章を読んで、問で設定されているテーマについて規定の字数で論じてもらいます。
- 3) 面接試験
独立起業や組織内事業創造に対する熱意や適性を有する人材であるか否かを判断します。

4. 入学試験日

- 第1次：2014年11月8日（土）
- 第2次：2014年12月6日（土）
- 第3次：2015年1月17日（土）
- 第4次：2015年2月21日（土）
- 第5次：2015年3月7日（土）
- 第6次：2015年3月28日（土）

5. 入学試験時間 受験票交付の際に指示します。

6. 入学試験会場

事業創造大学院大学

〒950-0916 新潟県新潟市中央区米山 3-1-46 TEL 025-255-1250

※本学において必要と認めた場合には、上記会場のほかで入学試験を行う場合があります。

7. 受験料 35,000 円 (納入方法については 8 ページを参照してください)

8. 出願書類 (出願書類の補足説明は 6 ページ ~ 7 ページを参照してください)

- (a) 入学願書
- (b) 履歴書
- (c) 志望理由書
- (d) 「A 票」受験票、「B 票」写真票 ※日本国内に在住する人のみ提出
- (e) 受験料振込領収書の写し ※海外在住の人のみ提出
- (f) 卒業証明書または卒業見込み証明書
- (g) 成績証明書または単位取得証明書
- (h) 日本語教育機関の成績証明書および出席証明書 ※該当する人のみ提出
- (i) 日本語能力の証明書
- (j) 受験票発送用封筒 ※日本国内に在住する人のみ提出
- (k) 住民票 ※日本国内に在住する人のみ提出
- (l) 出願資格認定合格通知書(写) ※該当者のみ提出

9. 出願期間

第 1 次：2014 年 10 月 20 日 (月) ~ 10 月 29 日 (水)

第 2 次：2014 年 11 月 17 日 (月) ~ 11 月 26 日 (水)

第 3 次：2014 年 12 月 15 日 (月) ~ 2015 年 1 月 7 日 (水)

第 4 次：2015 年 2 月 2 日 (月) ~ 2 月 11 日 (水)

第 5 次：2015 年 2 月 16 日 (月) ~ 2 月 25 日 (水)

第 6 次：2015 年 3 月 9 日 (月) ~ 3 月 18 日 (水)

10. 出願書類提出先

<日本国内に在住する方 (日本人および外国人の両方) >

所定の出願用封筒を用い「書留速達」扱いで、郵送してください。(出願期間内必着のこと)

【送付先】〒950-0916 新潟県新潟市中央区米山 3-1-46 事業創造大学院大学 入試事務室 行

<海外に在住する方 (日本人および外国人の両方) >

「国際郵便」で送付してください。(出願期間内必着のこと)

【送付先】Graduate Institute for Entrepreneurial Studies Admissions Office 3-1-46
Yoneyama, Chuo-ku, Niigata City, Niigata 950-0916 JAPAN

11. 合格発表

- 1). 合否結果は各合格発表日に本学ホームページにて合格者の受験番号を発表します。また、郵送にて書面を送付いたします。(発表後、数日かかることがあります。)
- 2). 海外在住の受験者には試験終了後、原則として 1 週間以内に e-mail にて受験者本人にお知らせするとともに国際郵便にて合否結果を送付いたします。
※電話や e-mail 等によるお問い合わせには、一切応じません。

12. その他 (案内)

入学手続き、奨学金、その他制度等に関するご案内は 9 ページ~10 ページを参照してください。

V. 「交流協定校一般入試」・「交流協定校推薦入試」

1. 募集人数

80名（4月春学期入学生：60名、10月秋学期入学生：20名）
募集人数は、全ての入試区分をあわせた人数です。

2. 出願資格

次の①、②、③の全ての資格を充たしている者。

- ① 本学と交流協定を結ぶ大学を卒業した者、および卒業見込みの者
- ② 入学時点において22歳以上の者
- ③ 日本語能力試験N2以上の資格、又は日本留学試験の「日本語」科目において220点以上に相当する日本語能力を有する者

3. 入学試験方法・試験科目

交流協定校一般入試は書類審査、面接試験、課題審査の総合判定で合否を決定します。
交流協定校推薦入試は書類審査、面接試験の総合判定で合否を決定します。

1). 書類審査

入学願書、志望理由書、その他の提出書類について審査します。

2). 面接試験

独立起業や組織内事業創造に対する熱意や適性を有する人材であるか否かを判断します。

3). 課題審査

本学から志願者に指示するテーマについて5,000文字以上（A4タテ・横書き）で記述してもらいます。作成した課題（課題記述書）は他の出願書類と一緒に提出してもらいます。提出された課題記述書は事前に審査し、不明な点は面接試験において質問します。

4. 入学試験日

第1次：2014年11月8日（土）

第2次：2014年12月6日（土）

第3次：2015年1月17日（土）

第4次：2015年2月21日（土）

第5次：2015年3月7日（土）

第6次：2015年3月28日（土）

※ 海外に在住する交流協定校出身の方の入学試験等の日程については
交流協定校にご案内いたします。詳しくは本学入試事務室までお問い合わせください。

5. 入学試験時間 受験票交付の際に指示します。

6. 入学試験会場 事業創造大学院大学、交流協定校または本学が指定する会場

7. 受験料 35,000円（納入方法については8ページを参照してください）

8. 出願書類（出願書類の補足説明は6ページ～7ページを参照してください）

- (a) 入学願書
- (b) 履歴書
- (c) 志望理由書
- (d) 「A票」受験票、「B票」写真票 ※日本国内在住の人のみ提出
- (e) 受験料振込領収書の写し ※海外在住の人のみ提出
- (f) 卒業証明書または卒業見込証明書
- (g) 成績証明書または単位取得証明書
- (h) 日本語教育機関の成績証明書および出席証明書 ※該当する人のみ提出
- (i) 日本語能力の証明書
- (j) 受験票送信用封筒 ※日本国内に在住する人のみ提出
- (k) 学校推薦書 ※交流協定校推薦入試の人のみ提出
- (l) 住民票 ※日本国内に在住する人のみ提出

9. 出願期間

- 第1次：2014年10月20日（月）～10月29日（水）
- 第2次：2014年11月17日（月）～11月26日（水）
- 第3次：2014年12月15日（月）～2015年1月7日（水）
- 第4次：2015年2月2日（月）～2月11日（水）
- 第5次：2015年2月16日（月）～2月25日（水）
- 第6次：2015年3月9日（月）～3月18日（水）

※ 海外に在住する交流協定校出身の方の出願期間等の日程については交流協定校にご案内いたします。詳しくは本学入試事務室までお問い合わせください。

10. 出願書類提出先

- 1). 日本国内に在住する交流協定校出身の方は、所定の出願用封筒を用い、「書留速達」扱いで郵送してください。（出願期間内必着のこと）
【送付先】 〒950-0916 新潟県新潟市中央区米山 3-1-46
事業創造大学院大学 入試事務室 行
- 2). 海外に在住する交流協定校出身の方は、「国際郵便」で送付してください。（出願期間内必着のこと）
【送付先】 Graduate Institute for Entrepreneurial Studies Admissions Office
3-1-46 Yoneyama, Chuo-ku, Niigata City, Niigata 950-0916 JAPAN

11. 合格発表

合否結果については、試験終了後、原則として1週間以内にe-mailにて本人および交流協定校にお知らせいたします。また、本学ホームページで合格者の受験番号を発表します。また、国際郵便にて送付いたします。（発表後数日かかることがあります。）

12. その他（案内）

入学手続き、奨学金、その他制度に関するご案内は9ページ～10ページを参照してください。



【入学試験に関するお問合せ先】

事業創造大学院大学 入試事務室

〒950-0916 新潟県新潟市中央区米山 3-1-46

TEL:025-255-1250 FAX:025-255-1251 e-mail:info@jigyo.ac.jp